

■ブルガリア：コズロドイ原子力発電所 6 号機、10 年の運転期間延長が決定

ブルガリアの原子力規制庁（Nuclear Regulatory Agency）は 2019 年 10 月 2 日、コズロドイ原子力発電所 6 号機（VVER、100 万 kW、1993 年運開）の運転期間を 10 年間延長したと発表した。同機はこれにより、2029 年までの運転が可能となる。同発電所の最高責任者である Nasko Mihov 氏によると、試験の結果同機は、今後 30 年間は運転可能であるとしており、2029 年以降も運転を継続していく構え。なお、ブルガリアの原子力発電所は現在、同発電所 5、6 号機の 2 基のみが運転しており、同国における発電電力量の 34%を占めている。